

村内産ごだわり堆肥販売開始 有機たい肥「ゆうきくん」

今年二月下旬から運用を開始した村豊かな土づくりセンター「ゆうきの郷土」では、このほど堆肥が完成しました。ぜひ、ご利用ください。

料金

本来、1トナあたり450円の料金設定ですが、堆肥利用促進のため村内に住所がある方に限り3割引きの料金で販売します。また、配達や散布も行っていますので、詳しくは表1をご覧ください。

販売場所
「ゆうきの郷土」
村豊かな土づくりセンター

特徴
牛ふんや豚ふん、落ち葉、もみがらなどを原料に使用し、ローダーを利用した堆積発酵で約150日かけて発酵させたこだわりの堆肥です。そして、作物のうま味をあげるミネラル分が豊富に含まれています。

■料金(表1)

		価格
バラ堆肥	配達なし	村民 3,150円/トン 村民以外 4,500円/トン
	配達あり	村民 3,500円/トン 村民以外 5,000円/トン
袋詰め堆肥	1袋あたり40リットル	400円/袋

*配達は、1トナから承ります。

*散布の申し込みは、村内に住所がある方を対象に、下限面積を1圃場あたり5haとし、依頼面積合計が20ha以上の場合に行います。また、10haあたり1,500円の散布料金をいただきます。

なお、原料および完成した製品については、放射性物質検査を行っています。
「ゆうきの郷土」
村豊かな土づくりセンター
3473(平日の午前9時から午後4時まで)／
まめ・館⁴⁹⁻²⁵⁵⁶／
3473(平日の午前9時から午後4時まで)／
て・
まめ・館⁴⁹⁻²⁵⁵⁶／
ます。

乳がん・子宮頸がん・骨粗鬆症検診で早期発見

早期発見と健康の保持増進を目的に検診を実施します。受診を希望する方は、役場住民福祉課健康係へ申し込んでください。

受診を希望する方は、役場住民福祉課健康係へ申し込んでください。指定医療機関の個別検診のどちらかを選択して受診してください。無料クーポン券の有効期限は、平成26年1月31日です。

料金
500円(無料クーポン券は無料)
集団検診会場保健センター
個別検診指定医療機関生駒病院☎43-1145※は無料)
早めに予約をして期限内に受診してください。

乳がん検診
集団検診日程 10月7日(月)・11月11日(月)

■子宮頸がん・骨粗鬆症検診の集団検診日程(表2)

実施日	受付時間	対象地区
10月29日(火)	午前8時30分～午前9時30分	赤坂西野区 西山区 赤坂中野区
11月5日(火)	午後1時～午後1時30分	赤坂東野・石井草区 富田区 渡瀬区 青生野区

問	対象者	集団検診日程	子宮頸がん・骨粗鬆症検診
9	40歳～80歳	表2のとおり	表2のとおり
3	20歳～80歳	▼子宮頸がん検診：	▼骨粗鬆症検診：
1	30歳～80歳		
1	80歳～		
2			

農産物等放射性物質測定結果

村内で栽培・採取された農産物等の放射性セシウム測定結果を公表します。結果はあくまでも参考値ですので、目安としてください。

また、村では現在も放射性物質の検査を受け付けています。ぜひ、ご利用ください。

【注釈】
①放射性セシウムは134と137の合算値です。
②検出限界未満を「不検出」と表示しています。
③空欄は測定実績がありませんでした。
④同じ地区で複数ある場合は、最小値と最大値を表示しています。

8月14日～9月13日検査

検査試料	赤坂西野	西山	赤坂中野	東石	富田	渡瀬	青生野	[ベクレル/kg]
オクラ	不検出	不検出			7		不検出	
キュウリ	不検出	不検出		不検出	不検出		不検出	
ミョウガ	不検出	不検出		不検出			4	
トウモロコシ	不検出	不検出			不検出～5			
カボチャ		不検出	8～9	不検出～5	不検出～5		不検出	
ジャガイモ		不検出		不検出	不検出	不検出	不検出	
スイカ				不検出	6		不検出～19	
ハヤトウリ	不検出	不検出						
ピーマン				不検出～7	不検出～16		不検出	
トマト				不検出～9	不検出		不検出	
ナス			19	不検出	不検出			
ゴーヤ		不検出		不検出	不検出			
カラシ		不検出		不検出			不検出	
ブドウ						不検出～12		
リンゴ						不検出		
イノシシ肉				270				

■問い合わせ 村農林課☎49-3114

仮設焼却炉事故の原因究明結果報告

9月25日に開催した「第7回仮設焼却炉監視委員会」で、環境省から村仮設焼却炉監視委員会へ主灰コンペア破損事故についての詳細な原因究明の結果が報告されました。

事故の原因は、運転マニュアルに反して主灰を排出する際に開放するゲートを開けた状態で焼却炉を運転したことです。それによって、可燃分を含む灰が主灰コンペアにこぼれ落ち、一酸化炭素などの可燃性ガスが発生。さらに、焼却炉からの灰が火種となって着火し、一気に異常燃焼し主灰コンペア内の圧力上昇を招き、破損・変形に至りました。

事故の再発防止のために、人為的なミスの防止と仮にミスがあったとしても事故につながらない設備への改良および運転管理体制の強化、施設全体の改良対策を行います。また、環境省において外部有識者による委員会を設置し、指導・助言を受けて事業の監督を行う強化体制を図る考えです。

村仮設焼却炉監視委員会では、仮設焼却炉の運転停止後も毎週金曜日に施設周辺の空間線量を測定しています。なお、空間線量と関連ファイルについては、村ホームページおよび環境省ホームページで公表しています。

■施設周辺の空間線量(9月20日実施) [μSv/h]

モニタリングポスト測定値	測定箇所	値	測定箇所		値
			仮設焼却炉周辺の測定値	施設東側	
	仮設焼却炉入口	0.13	120m	0.15	
	青生野小学校	0.13	120m	0.16	
	朝日山登山道入口	0.12	120m	0.18	
	青生野肥育組合	0.15	120m	0.19	
	石久保線起点	0.10	120m	0.10	
	石久保線終点	0.14	120m	0.14	
	鹿角平観光牧場	0.10	120m	0.17	

■ 村地域整備課環境係☎49-3196